



長 崎 県
中小企業家同友会

DOYU

ニュース
21

E-mail jimu@nagasaki.doyu.jp
U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「不離一体・中小企業経営に役立つ同友会活動の実践」 ～同友会活動が企業を支え、地域を育てる～

第47回 定時総会 開催!!

日時：4月19日(木) 13:30～ 会場：諫早観光ホテル 道具屋



第47回定時総会が諫早観光ホテル道具屋で開催されました。第1部定時総会は、北松浦支部 宮田京子さんの司会で開会。長崎出島支部 貞松徹さんのスローガン唱和の後、松尾慶一代表理事が挨拶されました。定数の確認後に諫早支部 松田卓さんが議長に選出され登壇されました。また、議事録署名人として長崎浦上支部 多田長三郎さん、大村支部 中村康祐さんが選出されました。

第1号議案として、西村浩文専務理事による2017年度活動報告、石橋文財務委員長からは2017年度決算報告、吉田國廣監事より監査報告の後、決算報告の事前質疑について石橋文財務委員長から繰越金について説明があり協議していくことが確認され、一括採決で承認されました。

第2号議案の役員改選では、平湯湧一役員選考委員長から提案がなされ、新代表理事に大村支部 金井政春さん、その他新理事が推薦され承認されました。

第3号議案では、金井政春代表理事が2018年度の活動方針案を発表。続いて上野辰一郎財務委員長から2018年度予算案が説明され、一括審議で承認されました。全ての議案終了後議長が退席し、司会から退任理事と2018年度理事の紹介がなされ、第1部が滞りなく終了しました。

第2部記念講演では、「私の黒船、それは経営指針」～共同求人・共育を通して知った人を生かす経営～というテーマで鹿児島同友会 代表理事 (株)パルコーレーション 代表取締役 上塘裕二さんよりご講演いただきました。



目次

第47回定時総会 開催報告	1	事務局企業訪問	14
各界からの提言	4	入会・交代・復会会員紹介	15
4月例会報告	5	理事会議事録 抜粋	16
2018年度 理事紹介	10	6月例会案内	18
会員活躍	13	会員動向・会員数	18
What is 共同求人?	13		



1981年大学を卒業後に鹿児島の飼料会社に就職。1996年に退職後ビルの清掃やパンのフランチャイズなどの会社を起業するも全て失敗。ホテルサービスのアルバイトを経て1998年に独立しパルコーポレーションを設立しますが、売上げばかりにとられる事実前提の経営をおこない、顧客の不满や社員の横領退職などが続き悩んでいたころ、社員の結婚式でお会いした鹿児島同友会の元代表理事に同友会を紹介され入会。

自分の例会報告のシミュレーションでうけた役員からの（何のために経営しているのか、本音が出ていない、魂が感じられない）などの指摘をうけて自分の本気度のなさに気付き必死に同友会活動に取組み、経営指針・共育・共同求人という三位一体の活動の大切さを知りました。そして創業の原点に返り人を活かす経営の学びを実践されていた最中、自身のがん治療や奥様に余命三か月の診断が出され失意の闘病生活中に起こった東日本大震災の惨状など、多くの苦難を乗り越えてこられたお話をいただきました。

最後に2017年に鹿児島同友会で開催された中小企業問題全国研究集會を振り返り、全研への取り組みは、増強やグループ長研修など多くの活動により「自分自身を成長発展させてくれる」ことや、事務局の支えがあって開催できるので、全国からの問い合わせや対応で多忙な事務局の負担を軽くする為に会員の自主的運営が必要であるということをお話されま



した。そして、佐世保支部 山領副代表理事が謝辞を申し上げて第2部が終了しました。

第3部懇親交流会は、司会を島原支部 池田知謙さんが担当。最初に金井政春代表理事の挨拶後、続いて森川事務局員よりご来賓の紹介。ご来賓を代表して長崎県産業労働部長 平田修三様より長崎県知事 中村法道様のご祝辞を代読していただき、長崎県商工会連合会 宅島壽雄様より乾杯のご発声を賜りました。多数のご来賓の方も交えた歓談の後半には、例会最多出席者表彰、全研告知、5名体制になった新事務局員の紹介などを行い、締めは島原支部 横田副代表理事による音頭で万歳三唱後、盛会のうちに第47回定時総会の全日程を閉会しました。

(文責 専務理事 山口 善也)



新代表理事に選出された
金井氏
— 諫早市金谷町、諫早観
光ホテル道具屋

**県中小企業家同友会
新代表理事に金井氏
10年ぶり交代**

県中小企業家同友会は19日、諫早市内のホテルで定時総会を開き、役員改選で、新代表理事に金井建設(大村市)社長の金井政春氏(63)を選出した。代表理事の交代は10年ぶり。金井氏は「社員を最も信頼するパートナー」と位置付け、人を生かす経営を実践しよう」とあいさつした。

同会は、来年2月に県内外の同友会会員ら約1500人を集め、経営問題の研究などを行う全国大会を長崎市で開催する予定。前代表理事で白山陶器(東彼波佐見町)社長の松尾慶一氏が同大会実行委員長に就任した。

総会では本年度活動方針として会員千人達成などに取り組むことも決めた。(柴田英樹)



第47回 定時総会 ご来賓の皆様



(順不同)

長崎県産業労働部 部長	平田 修三 様	長崎県中小企業団体中央会 事務局長	村里 光博 様
衆議院議員 西岡 秀子 事務所 秘書	高瀬 千義 様	諫早商工会議所 会頭	黒田 隆雄 様
衆議院議員 加藤 寛治 事務所 秘書	詫間 英介 様	諫早中核工業団地自治振興会 会長	栗林 宏光 様
衆議院議員 谷川 弥一 事務所 秘書	南 雄次 様	長崎県信用保証協会 常務理事	前田 明彦 様
衆議院議員 北村 誠吾 事務所 秘書	原口 龍彦 様	日本政策金融公庫 長崎支店 支店長兼国民生活事業統轄	淵上 眞吾 様
衆議院議員 富岡 勉 事務所 秘書	竹田 雄亮 様	日本政策金融公庫 長崎支店 中小企業事業統轄	神庭 義明 様
参議院議員 金子 原二郎 事務所 秘書	池田 介一 様	日本政策金融公庫 佐世保支店 支店長	島口憲一郎 様
参議院議員 古賀 友一郎 事務所 秘書	藤本 晃生 様	商工組合中央金庫 長崎支店 支店長	増田 利幸 様
参議院議員 秋野 公造 長崎事務所 公設秘書	前田 洋 様	十八銀行 諫早支店 次長	井手俊二郎 様
長崎県 県央振興局 局長	嶋田 孝弘 様	親和銀行 取締役専務執行役員	石野 和生 様
長崎県産業労働部産業政策課 課長	大庭 茂雄 様	活水女子大学 院長・学長	湯口 隆司 様
長崎市商工部 部長	片岡 研之 様	NBC 長崎放送 常務取締役	藤井 潤 様
諫早市商工振興部 部長	中田 誠人 様	NCC 長崎文化放送 メディアビジネス局 営業部長	西田 敏和 様
五島市地域振興部 部長	塩川 徳也 様	日本経済新聞社 長崎支局 支局長	古宇田光敏 様
長崎県商工会連合会 会長	宅島 壽雄 様	大村市産業支援センター センター長	若杉 誠司 様

●長崎県議会議員の皆様 (政党)

(順不同)

自由民主党	小林 克敏 様	自由民主党	吉村 洋 様
自由民主党	中島 廣義 様	自由民主党	大場 博文 様
自由民主党	高比良 元 様	自由民主党	橋村松太郎 様
自由民主党	大久保潔重 様	公明党	川崎 祥司 様

ご臨席 誠にありがとうございました。

V・ファーレン長崎



応援マツト

ダスキン栄進 電話 095-823-7633

瀧川 隆 会員 (長崎出島支部)

広告募集

< 4cm x 9cm >

複数月 割引	6ヶ月	12,000 → 10,000
	4ヶ月	8,000 → 7,000
	3ヶ月	6,000 → 5,000

長崎浦上支部 総会報告

日 時	4月25日(水) 18:00～19:00
会 場	ホテルニュー長崎



吉澤支部長の挨拶後、定数確認の上、今総会が成立することが確認され、議事に入りました。

議長は池田義徳さんが務め、第1号議案・①2017年度活動報告、②2017年度決算報告、③監査報告と続き、第2号議案・①2018年度支部長選考、②2018年度支部役員選考では、吉澤支部長が再任され、2018年度の新役員案が決議されました。そして、第3号議案・2018年度活動方針案、②2018年度予



算案と続き、スムーズな議事進行の上、全て満場一致で承認されましたが、委員会活動など予算が組まれているものはもっと活動を活発化させたほうがいいのかという意見もあり、2018年度は委員会活動をもっと充実させたものにしようという事も確認されました。

そして、総会後の長崎出島支部との合同懇親交流会では、両支部会員とも相互の親睦を深め、来年長崎で開催される全研に向けて両支部とも頑張ろうと意気込みを語り、大変有意義な支部総会となりました。

(文責 吉川 裕也)

長崎出島支部 総会報告

日 時	4月25日(水) 18:00～19:00
会 場	ホテルニュー長崎



貞松さんの司会で始まり議長に飯田さんを指名し、議案がスムーズに可決されました。

前期の各委員長からの1年間の振り返りの後、今期新たに任命された新役員の紹介もありました。新役員については比較的会歴が浅いながら、積極的に例会に参加していただいている会員が多く就任されました。今期の会運営に新しい風が吹き込む事を期待したいと考えます。長崎出島支部に定着してきた班制度(4班制)も4期目を迎え新班長・副班長を中心に例会を大いに盛り上げていただき、同友会の魅力を内外に発信



していきたいです。また庄司さんから会員・役員資格についての質問があり、全体として確認され総会は定刻通り終了しました。

その後別会場にて長崎浦上支部との合同懇親会が開催されました。今回は会員も増え例年以上に盛りあがりを見せました。来年2月に開催される全研について新副代表理事兼全研副実行委員長の中村こずえさんより挨拶があり、各支部全研実行委員の紹介がありました。「全研成功させるぞー!」の掛け声のもと会員同志団結して成功させることを確認しました。

中締めは前専務理事浦上支部西村さんが挨拶しお開きとなりました。今期は平成最後の年度で長崎を全国にアピールする重要年度であり、私自身も長崎出島支部長という大役を拝命し、身の引き締まる思いでの総会となりました。

今回、総会・懇親会に参加していただいた会員の皆様ありがとうございました。今期1年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

(文責 萩田 実)

大村支部 総会報告

日 時	4月26日(木) 18:30～19:30
会 場	長崎インターナショナルホテル



上谷アドバイザーの開会宣言で始まった2018年度の大村支部総会。徳田義彦新例会委員長の力強いスローガン唱和に続き、2017年度の活動報告及び決算報告、2018年度の活動方針案、役員委員会構成案、予算案が益田支部長より示され、出席した会員全員で確認することができ、全会一致で拍手によって承認され、大村支部今期2期目、支部長益田丸の新たな船出が切れました。

その後、委員会別にミーティングを行い委員会の活動方針、役割分担、目標等が示され、それに向けた意見を出し合い、2018年度の委員会の方向性、委員会メンバー間の共有を図りました。

総会終了後懇親会が行われ、益田支部長の挨拶に続き宮田アドバイザーの乾杯、今期から代表理事に就任した金井アドバイザーの意気込みある挨拶、その後、例会皆勤賞、新入会員の紹介が行われ、委員会PRタイムでは、委員長、副委員長、委員の本年度の目標及びユー



モアを交えたPRにより大いに盛り上がりしました。

大村支部の勢い、元気が伝わった2018年度大村支部総会。懇親会の閉会は徳田信義アドバイザーに締めさせていただき、大村支部の素晴らしいスタートが切れ、盛況のうちに終了いたしました。

(文責 浦郷 学)

諫早支部 総会報告

日 時	4月25日(水) 18:30～19:30
会 場	四季の蔵 食楽亭



総会司会太田さんの開会宣言より始まり、握手タイム、スローガン唱和、支部長挨拶と進み、定数確認により総会の成立が宣言されました。又、議長に山田さんが選出され2017年度活動報告、決算報告、監査報告と滞りなく終了。

役員改選について、相談役松田一成さんより、支部役員会で審議の上、選出された支部役員の紹介がなされました。

続いて、2018年度活動方針案、予算案を提案し、満場一致で承認されました。

その後、委員会別のグループ討論に入り討論テーマ「魅力ある支部にする為に」のテーマで、今期の活動方針などを再確認していただき、各委員会の委員長に



より、委員会活動が報告され、支部発展につながる為の発表が、各委員会からありました。

熱い発表が多く、時間も随分延長してしまいました

がその後、平湯相談役の乾杯の音頭で和やかな懇親会が開催されました。

最後に、経労労働委員長の松田卓さんの1本締めで、

今期の支部活動を決意した支部総会でした。

(文責 馬場 一信)

島原支部 総会報告

日 時	4月26日(木) 19:00～20:00
会 場	HOTELシーサイド島原



司会の本多勝一郎さんの開会宣言により始まり、高原啓造さんのスローガン唱和、横田耕詞支部長より挨拶がありました。

支部会員67名中40名の出席でした。山田崇生さんが議長に選出され議事を進行し、第一号議案として2017年度の活動報告、決算報告、監査報告と滞りなく進み承認後、第二号議案として役員改選が行われ、これも満場一致にて承認されました。第三号議案は荒木博新支部長より2018年度の活動方針案、予算案の提示があり、これも承認されました。

荒木新支部長より、自主・民主・連帯の精神のもと会員の意見を尊重しフォローシップを向上させると



の言葉があり、その中で今期のテーマとして「関わりあう」「援助する」「本気になる」この3つのテーマのもとまた1年いい経営者になるよう皆で学んでい

こうと非常に熱く語られました。新入会員へのバッジ贈呈、活動褒賞の贈呈も終わり、最後に池田知謙副支部長より横田耕詞支部長への花束贈呈が行われ、温かな雰囲気の中、総会が終了しました。

総会後の懇親会でも熱が冷めることはなく、より良い支部活動を目指しての議論やお互いの仕事の話など、多くの席で活発な意見交換が行われていました。新体制で迎える2018年度のスタートが勢いよく切られた総会となりました。

(文責 門畑 正志)

佐世保支部 総会報告

日 時	4月24日(火) 19:00～19:30
会 場	グランドファーストイン佐世保



佐世保支部第23回定期総会が開催されました。総会出席者数が62名と多く活気に満ちた総会になりま



した。

また、すべての議案もスムーズに決議承認され滞りなく総会が進みました。

今期の支部長である直江さんが「全員が参加する、活躍する支部活動」を目指して「各委員会活動の活性化」「会員間の相互交流」「新入会員のフォローアップ」



等に力を入れていくと今期の活動方針を力強く発表され、気持ちを新たに新支部長のもと同友会活動を頑張ろうと、一致団結した雰囲気で行われ、素晴らしい総

会になったと感じます。

そして、第二部懇親会では県の定時総会での仲間づくりの表彰をされた事など様々な報告があり活気に満ちた良い懇親会になりました。

また、最後に1年間佐世保支部長を務められた原田前支部長にサプライズを行い一年間の感謝の気持ちを伝えました。

佐世保支部は期首160名のスタートとなります。会員数も多くなり会員の団結力や意識を高めるために総会の重要性を感じました。

(文責 府川 正樹)

北松浦支部 総会報告

日 時	4月26日(木) 18:30～20:00
会 場	サンパーク吉井



北松浦支部総会が開催されました。井手前支部長より、あっという間に時間が過ぎた昨年度のことを振り返り挨拶がありました。国際交流委員会による外国人実習生の受け入れについて学んだこと、県総会の際の金井代表理事のあいさつが印象的だったこと、本支部の宮田さんの司会進行についても非常に上手く進行されたと感想を述べ一年を振り返りました。

議長を井手前支部長に2017年度活動報告及び2018年度活動方針について各議案について進めました。

井手前支部長より2017年度活動報告。会員一丸となって活動を行うために、支部内三地区の班制度を作り一年間活動を行いました。班における会員の交流と、仲間意識を盛り上げ、班ごとの例会企画と例会出席率アップを狙い、各班長を中心とした活動を行ってきました。班制度は北松浦支部が広域支部であることもあり、今後とも必要性を感じました。また、「経営指針実践セミナー」も支部単独で開催し、新入会員を含め13名参加し、最後まで全員でやり遂げ、支部活動が盛り上がり非常に良い傾向にあります。今期も第二弾が開催されますので、ますます盛り上がりと思っています。また、仲間づくりと例会出席率向上について課



題はありますが、今後も支部内で協議し増強と向上に努める必要があると思います。

2018年度役員改選案、それから2018年度活動方針案について津崎支部長より示されました。例会は支部活動活発化のため、支部会員を中心とした報告を行い、昨年に引き続き例会の出席率アップ、例会へのゲストの積極的な参加依頼を企画し行っていきます。また、5月以降予定している「経営指針実践セミナー」の開催、8月と1月の懇親例会の開催と懇親例会日中は佐世保支部とのゴルフによる懇親を深める企画を行いたいと思います。仲間づくりに関しては「55名」を目標とし、各仲間づくり委員長と協力し目標に向かいます。

最後に積極的な各役員の行動により、にぎやかで活気のある2018年度の北松浦支部の活動を願い、総括を池野さんよりいただきました。

総会後は懇親会を行い、今期の活動について各会員和やかな雰囲気、具体的な意見交換を行い、2018年度の良きスタートを迎えることができました。

(文責 上野 健太郎)



五島支部 総会報告

日 時	4月21日(土) 18:30～19:30
会 場	観光ビル はたなか



会員33名のうち19名の参加で、支部総会が開催されました。第1部は谷川喜一さんのスローガン唱和にはじまり、そして今期も支部長は辻千穂子さんが選出され熱のある挨拶をいただきました。議長には畑中重徳さんが選出され、仕事柄慣れているのか大変スムーズな進行でした。第一号議案の活動報告と決算報告は設楽誠さんのとても分かりやすい報告で進み、平田雅彦さんの監査報告も滞りなく終わり、第2号議案の支部長選出と役員選出も森相談役の「異議なし!」の太鼓判をいただき滞りなく終わりました。その後、2018年度の活動方針案と予算案の第3号議案も終



わり、無事に閉会となりました。

第2部は委員会別ミーティングで3班に分かれそれぞれが話し合いを行い、今期の委員会活動方針等話し合われました。その後、写真撮影で第2部は終了いたしました。総会終了後、ダイキョービッグバリューの高細さんも入会予定のゲストとして参加されたのですが、その場で緊急役員会を開き、全員賛成という事で高細さんの入会が理事会へ上程されることとなりました。第3部の懇親会では握手タイム、支部長挨拶、乾杯で始まりそれぞれ会員同士が歓談し、新しい年度のスタートに相応しい総会・懇親会となりました。

(文責 浦上 純人)

青年経営者会 例会報告

日 時	4月17日(火) 19:00～21:00
会 場	minato



4月例会は、新会長の安井さんより、来期の抱負・活動方針・活動予算(案)・特別例会収支予算(案)の報告があり、青年経営者会会長橋本さんをはじめ、参加された全会員で来期に向けて沢山の意見交換をしました。また、新三役予定者より来期の所信表明が行われました。

現会長の橋本さんをはじめ皆様より沢山の意見をいただく事で、来期に向けより良い運営を行うことが出来る例会になったと感じました。



来期の方針は5年後・10年後・30年後のビジョンや次世代へ事業承継していく「元年」とさだめ、青年経営者会会員100人を目指し、

少子高齢化に合わせ上限年齢の見直し、「県北」「県央」「県南」の3ブロック体制の基礎の構築、地域活性化のイベントそして、50周年に向け三役・役員の強化を図り自覚と責任をもちながら細やかな運営をし、人材育成を実施したい想いを話されました。

また、親会との積極的な交流を図り、諸先輩方より学び沢山の知恵、さらなる人脈を広げていきたいという想いや、諸先輩方の皆様より今までの経験、会員の増強と全国や九州、沖縄など他県同友会、他団体との交流を深め、多くの場所で長崎青年経営者が学べる仕組み、環境づくりをしていきたいという想いを話されました。

懇親会では、現会長・三役の最後の例会ということもあり、沢山の参加をいただき青年経営者会のこれまでの素晴らしい絆を再確認することができ、来期にむけ更なる結束を深められたと感じました。

(文責 分部 高)

2018年度 理事 紹介



代表理事 金井 政春

(有)金井建設 代表取締役
大村支部

抱 負

今年度代表理事の大役を仰せつかりました。今年度は何と申しまして来年2月21・22日に開催されます、中小企業問題全国研究集会を成功へ導き、第5次ビジョンの作成、今年度より新たに共同求人委員会も設立され例年以上に活発な活動が要求される1年と予想されます。役員を初め会員の皆様の御協力をお願い申し上げます。私も微力ながら全力で頑張ります。



副代表理事 中村 こずえ

(有)エス・ケイ・フーズ 取締役
長崎出島支部

抱 負

今期、副代表理事という大役を仰せつかり不安もありますが、金井代表理事を支えつつ長崎同友会発展の為に尽力していく所存です。今期の活動方針にも掲げている「企業づくり」「同友会づくり」「地域づくり」には各支部と各委員会の積極的な活動が必要不可欠だと考えます。支部例会や委員会例会に積極的に参加し、会員の皆さんの声を近くで聞くことが自分に課せられた役目だと感じています。至らない所ばかりだと思いますが、どうぞ1年間宜しくお願いいたします。



副代表理事 横田 耕詞

(有)ワイエヌコンサル
代表取締役
島原支部

抱 負

今年度、副代表理事を仰せつかりました横田です。今年度は、まずもって2019年2月、中小企業問題全国研究集会が長崎で開催されます。全国の会員さんが長崎に来て良かったと思ってくださる大会を開催できるよう、金井代表、松尾実行委員長を中村副代表、山領副代表と共に補佐しながら、微力ではありますが全力で頑張りたいと思います。皆様のご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。



副代表理事 山領 進

(株)広告のアクセス 代表取締役
佐世保支部

抱 負

大きな変革の時に身の丈に合わないお役目をいただきました。一体自分がどこまで皆さんの役に立てるのか、出来る限り取り組んでみます。昨今、自分自身の考えの浅さや理解力の貧弱さを思い知ることが度々あります。そのあたりの自己変革を意識しながら、1段でも2段でもステップアップして、会も自社もより良く進んでいけるよう努力してまいります。



専務理事 山口 善也

(有)東洋印刷所 専務取締役
長崎浦上支部

抱 負

今年より専務理事という大役を仰せつかり身の引き締まる思いです。十年間務められた前西村専務理事には及ばないところも多々あると思いますが、金井代表と3名の副代表をしっかりと補佐し同友会活動が円滑に推進出来る様、5人体制になった事務局の方達とも連携しながら理事活動をおこなってまいりたいと思います。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。



財務委員長 上野 辰一郎

(株)九州ガスホールディングス
マネジャー
諫早支部

抱 負

今年度より財務委員長を拝命いたしました。事務局や各支部、各委員会と連携をとりながら、全力でお手伝いさせていただく所存です。1000名組織の実現、全研大成功、共同求人他、同友会の明るい未来のためならば補正予算も必要でしょう。ぜひ皆様の生のお声をお聞かせください。よろしくお願いいたします。



例会委員長 本多 勝一郎

本多兄弟商会 代表者
島原支部

抱 負

今年度から例会委員長を仰せつかりました本多勝一郎と申します。今年度も昨年度に引き続き、各支部の例会前後に例会委員会を行います。また返信率100%の達成を活動方針に掲げています。これらは皆様のご協力なくしては決して達成しえない活動となりますので、目標を達成出来るように微力ながら全力で努めて参ります。どうぞ宜しくお願いいたします！



経営労働委員長 宇土 敏郎

チェンジコンサルティング(同)
業務執行社員
大村支部

抱 負

今年度も引き続き経営労働委員長を務めさせていただきます。昨年度は「経営指針実践セミナー」が再スタートし、40名を超える会員の皆様の参加をいただきました。経営指針の必要性をご理解いただいたとえます。今期は要望の多い、「経営者としてのスキルアップ」を企画します。「就業規則の見直し」、「経営者の財務」、「会社のリスク回避」等、テーマ毎に専門家の説明が聞ける『経営者塾』を開講します。経営指針実践セミナーも開催しますので多くの会員の参加をお待ちしています。



共育委員長 松本 一孝

(株)マツモト 代表取締役
長崎浦上支部

抱 負

今年度、共育委員長を拝命いたしました。(株)マツモトの松本一孝と申します。共育の文字のとおり共に育つ1年を目指し新入社員研修のみならず幹部社員研修も行っておりまゝです。同友会の三つの目的、よい会社をつくろう、よい経営者になろう、よい経営環境をつくらうに少しでも近づけるよう会員企業様と共に成長していきます。



政策委員長 時 忠之

(株)大幸企画 代表取締役
大村支部

抱 負

企業家のリアルな声を集約し地域に届けて力に変える。これが政策委員会の役割です。そこで「地域と共に歩む中小企業として各地行政に対し政策提言を行う」ための現況分析(景況調査)を行います。また、「中小企業振興基本条例」の各支部エリア全制定を目指し、各支部・各機関と連携を取り活動展開して参ります。会員皆様のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。



情報広報委員長 浦郷 学

(株)新生電気 専務取締役
大村支部

抱 負

今期より情報広報委員長を務めさせていただきます。本年度は、全研in長崎開催に伴い、広報誌及びホームページの運営・更新の取組、リーフレットの改訂やedoyuなどを使用して会員の活動や会員企業紹介など、多くの情報を会員の皆様や外部の方に発信して同友会の良さ魅力を伝えます。今後とも皆様のご協力よろしくお願いいたします。

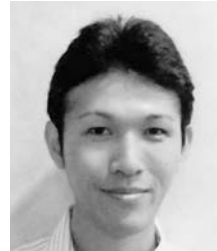


仲間づくり委員長 原田 良太

社会福祉法人 宮共生会 理事長
佐世保支部

抱 負

今年度の県の仲間づくり委員長に任命していただいた原田良太と申します。西山前委員長の熱い想いを引き継ぎ、長崎県中小企業家同友会が大きく飛躍できる1年にしたいと思ひます。今年は10月には県のフォーラム、2月には全研という全国規模の大きな大会が予定されています。全県下で仲間づくりの輪を広げ、沢山の仲間と共に全国の同友会会員をお迎えしましょう。皆様ご協力の程よろしくお願いいたします。



ビジョン委員長 川上 貴弘

川上製麺 副代表
島原支部

抱 負

2017年度は委員会の開催を例年より増やし、活発な活動を行う事ができました。本年度は第4次ビジョン最終年です。また来年度より開始される、第5次ビジョン作成の年でもあります。各委員会と連携し、進捗検証と新しいビジョンの作成を計画的に行いますので、ご協力をお願いします。



ダイバーシティ委員長 菅原 千代枝

(有)菅原産業 取締役
長崎出島支部

抱 負

今年度はダイバーシティ委員会2年目となります。昨年同様に様々な違いを尊重して受け入れ、積極的に活かすことを学んでいきます。また、各支部においての委員会の活発化、各委員会との連携も進んで行っていきたいと思っておりますので、皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



共同求人委員長 橋口 久

プライアント(株)
代表取締役社長
佐世保支部

抱 負

共同求人委員会の活動は、同友会活動の集大成です。2020年より長崎同友会で求人活動を開始していきますが、2020年までの3年間はその準備期間となります。準備期間中に、私たち会員は、「求職者に選ばれる企業づくり」「従業員満足度(ES)が高い企業づくり」を実践していきます。具体的には、同友会が推奨している、経営理念、経営指針書、経営計画発表会、充実した従業員共育、最新の法令に準じた就業規則の整備、多様性を受け入れる社風づくりなどです。当委員会は、他委員会と協力し、横断的な連携で会員企業の皆さんの企業づくりをサポートします。皆さんの企業づくりに、ぜひ同友会の叡智をご活用ください！



長崎浦上支部長 吉澤 健

(株)ヤマハマリン西九州
代表取締役社長

抱 負

2018年度支部長を拝命いたしました吉澤です。宜しくお願いいたします。
・参加して良かった同友会運動にします。経営体験報告は、自己革新の必要性に気づく場となり、経営の思いを語れるような場づくりにします。
・生き生きとした支部づくりをします。会員数が増えたと会員にとっても新しい学びの拡大に繋がります。ゲスト拡大の仕掛けを実行します。
・中小企業問題全国研究会in長崎で地域の連携を深めます。全研をチャンスと捉え、全研部会メンバーと共に、地域の企業や他の団体との連携を深める運動を展開します。上記三つに全力で取り組み150名の支部にします。



長崎出島支部長 萩田 実

(株)サンミシェル
代表取締役

抱負

今期の長崎出島支部は前期まで培ってきた班制度を継承し、例会を盛り上げていきます。例会の充実が会員拡大に繋がります。また、色々なケースで会員の事業を積極的に利用しコミュニケーションも活発に行っていきたいと考えます。



大村支部長 益田 智行

(株)双葉建設
代表取締役社長

抱負

2018年度87名でのスタートになります。以前に比べると大所帯となりなかなか会員同士の一人一人との交流が難しくなっていますが、委員会活動を主体に交流を強め、会の例会以外でも参加しやすい企画を考えていきたいと思います。私も支部長として2年目となり最後の年ですので体調管理をしながら遣り残しがないよう頑張ります。今年は全研という県下あげての大きなイベントがあり大変ですが支部の活動が浮つかないよう注意し、全研成功に向けての一助になりたいと思います。



諫早支部長 馬場 一信

(株)西九州研材産業
代表取締役

抱負

昨年度から、引き継ぎ支部長となりました。今期は「同友会に入って良かった」と言われるように会員増強に向けて、仲間づくり委員会と計画を立てながら頑張っていきたいです。又、経営労働委員会の、経営指針づくりに参加してもらい、本音で相談に応えられる事を理解してもらおうと思っています。



島原支部長 荒木 博

(株)荒木工務店
代表取締役

抱負

今年度より島原支部長を務めさせていただきます荒木博です。若い会員が多い島原支部が活性化するためには、『温故知新』他支部また諸先輩方を交えて同友会の良さ、ビジョンを共有する事が大切だと考えております。そして、3つのグループと各委員会が目標をもって活動出来るよう、会員全員がリーダーシップをもって地域貢献できる同友会を創っていければと考えています。年間宜しく願いいたします。



佐世保支部長 直江 弘明

(株)智翔館
代表取締役

抱負

支部の目標は二つ。まずは参加率の向上。例会、仲間づくり、交流イベント委員会が連携し、参加しやすい例会、ビジュアルランチ、新入会員メンター制度、歓迎会オリエンテーション等を実施して「全員が参加する、活躍する支部」にすること。そして何よりも「会員企業の発展」で、入会してよかったといっていただけのこと。私も三年前に入会させていただき、心から感謝しています。



北松浦支部長 津崎 幸三

(株)電計社
常務取締役

抱負

今年度も前井手支部長の意向を踏まえ、3班制を取り入れ例会企画、例会出席の推進、会員増強など取り組みやすい環境を整え、支部の活動を活発にします。また、年2回の会員親睦例会を企画して、会員及び家族とのコミュニケーションに努めます。仲間づくりは3班に役員経験者の仲間づくり担当を置き、会員拡大に活動します。



五島支部長 辻 千穂子

(有)五島観光タクシー
代表取締役社長

抱負

今期で支部長4年目を迎えます。今年度は支部会員全員参加の支部活動をめざし、同友会運動と企業経営は「不離一体」強靱な体質の企業づくりのために役立つ会にしたいです。また、お互いをあてにし、あてにされる関係を築き例会への参加率を高めます。



青年経営者会会長 安井 忠行

(同)HRC 代表社員
長崎出島支部

抱負

前任の橋本会長より良い流れを引き継ぎ、2018年度は「飛躍・拡大の年」と定め青年経営者会が県で100名を目標に拡大。10年後、更にはその先を見つめ将来の長崎県同友会の礎となるような組織づくりを行って参ります。会員の皆様が腹を割って話せ、互いに切磋琢磨し成長する会、全研での活躍、また来期以後、各支部に青経が誕生し若い力で各支部を盛り上げていきたいと決意しております。

会員活躍

長崎新聞

4月18日

長崎浦上支部

小林征春 会員

中古EV活用の蓄電池システム 再エネと両立 運用開始

諫早で日本ベネックス

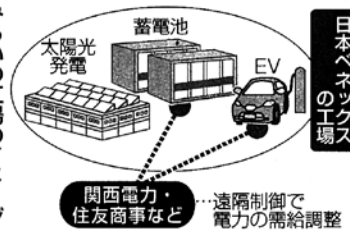
産業機器製造の日本ベネックスは、諫早市津久葉町の同社工場で、住友商事などと電気自動車（EV）の中古バッテリーを再利用した大容量蓄電池の本格運用を開始した。太陽光などと再

生エネルギーの効率的な利用と環境への配慮を両立させる「みらいの工場」と名

共同開発したシステムは、日産自動車のEV24台分の蓄電池をコンテナに格納し、容量は一般家庭約50



蓄電池を前に手を合わせ、関係者
■諫早市 日本ベネックス本社



みらいの工場のイメージ

つけたプロジェクト。17日の完工式で、日本ベネックスの小林洋平社長は「長崎で生まれたリユース（再利用）蓄電池システムを全国に普及させたい」とあいさつした。

EVの普及に伴い課題となっている廃バッテリーの有効活用に着目。住友商事が中心となり、2013年度から実証実験を始め、15年度から日本ベネックスも加わり、信頼性などを検証してきた。

さらに、関西電力などが主体となり取り組む実証実験にも参加している。蓄電池や業務用EV10台などをIoT（モノのインターネット）化。電力需給に合わせて充電を遠隔制御する「バーチャルパワープラント（仮想発電所VPP）」の実用化を目指す。これらを取り入れることで、日本ベネックスでは、年間の電気代を約1割抑制できるとしている。（柴田英樹）

What is 共同求人？

共同求人委員長 橋口 久

共同求人委員会連載コラム 第3回

過去2回のコラムのまとめ

過去2回、共同求人委員会の意義と目的についてお話ししました。まだお読みになっていらっしゃる方のために、過去2回のコラムの内容をまとめてみました。「委員会の目的」「目的を達成するための手段」「目的を達成するために委員会が行うこと」の3点です。

「共同求人委員会の目的」

- ・ 高校や高等教育機関との連携により、地域の若者を地元に残す
- ・ 年齢、性別、国籍、障害の有無に関わらない多様性溢れる雇用を実現する
- ・ 中小企業の人不足を解消する

「目的を達成するための手段(会員と共に実践すること)」

- ・ 求職者を選ぶのではなく、求職者に選ばれる企業づくり
- ・ 経営理念と経営指針書の作成、経営計画発表会の開催
- ・ 会社案内やHPの作成など、企業PRの促進
- ・ 最新の法令に準じた従業員のため就業規則の作成
- ・ ES(従業員満足度)を高める働きやすい職場づくり
- ・ 多様性を受け入れる社風づくり

「目的を達成するために共同求人委員会が行うこと」

- ・ 経営労働委員会、共育委員会、ダイバーシティ委員会と横断的な連携を組む
- ・ 会員に対し、上記、「目的を達成するための手段」を、他委員会とともに啓蒙
- ・ 2020年に開催予定の合同企業説明会開催の準備

当委員会は、他の委員会同様、会員企業の事業発展を応援する存在、ツールです。ぜひご活用ください！

事務局企業訪問

今回は時津町で運送業を営む、長崎出島支部の長崎ダイキュー運輸(株)：田川和美さんの企業を訪問しました。

<会社としてのスタート>

もともと久留米運送長崎支店という事業所だった同社は、2000年2月10日、社員が退職金を出し合い、おおとの久留米運送から独立する形で立ち上がりました。設立当時、営業部長だった田川さんを含む幹部社員は引き続き久留米運送からの業務とダイキュー運輸からの業務を引き受け長崎の街を走るようになります。しかし独立して3年後、当時の社長の端倉社長(当時同友会会員)が病にかかり残念ながらお亡くなりになりました。当時の役員と協議し、正式に株主総会にて田川さんが社長を引き継ぐことになりますが給与計算や資産管理など数字面がわからず、ダイキュー運輸の協同組合を通して1年間学ばれたそうです。

<社員満足度を高めるために>

運送業界は他の業界と同じように人材不足が大きな課題となっているそうです。人材＝ドライバー。ドライバーが不足すると荷物も運べずその分売り上げに直結します。設立当時大型のトラックをメインにし、軽運送は外注に出していたそうですが2年前から軽部門をつくり車の数は10台まで増えました。どうしても手が足りないときは関係会社に外注として依頼していたそうですが、現在は外注先も人材不足となり、荷物を運べない状況からお仕事を断らざるを得ないこともあるそうです。

同社は基本的には個人宅への配送は行わず、企業を中心とした配達を手掛けています。それは個人宅配送で発生する「再配達」の業務を軽減化するためです。業界としてどうしても長時間労働や残業代の未払いなど様々な課題がある中で、田川さんは就業規則の見直しを図り、法令を遵守する労働環境づくりを進めてきました。その成果として現在76名在籍する社員の定着率が高く、ハローワークからその理由を聞かれるほどになっています。

田川さんと、訪問当日同席いただいた専務の本田さんはその理由についてしっかりと分析されています。まず一つ目の分析は社員の年齢ピラミッドの把握です。これはセールス、大型、軽部門などそれぞれに平均年齢を出しており、会社全体を把握しています。中でも夜勤となる荷物の集配作業部門は67歳から71歳までが10名となっています。二つ目の要因はこの部分です。定年を迎えても継続雇用がしっかりとされており、現在では全社員の20%が再雇用されています。30代～40代の若手の社員が自分の将来について考えた時、60代や70代の先輩が会社に再雇用



「もともと野良猫だったニャーちゃん。居心地がいいのか“定着”し、スタッフの癒しになっている」

され生き生きと働いている姿を見て、この会社なら長く勤めることができると感じているということです。同時に月のシフトを組む際社員の皆さんがそれぞれに希望休を提出

し、互いに補完し合うことにより効率的な業務とプライベートの充実がなされていると感じました。昨年末には改定した就業規則に則り、無事故や永年勤続など表彰を行い、モチベーションアップにも努めています。

さらに、社内研修の徹底です。ドライバーを採用した際、経験がある方は今日からでも配達が可能な方もいらっしゃるようですが、田川さんはそれを行いません。配達に同行するなど「長崎ダイキュー運輸」のドライバーとして研修を行い、本人、上長、会社の三者が全てOKを出さない限り、独り立ちを認めることはありません。その分経費もかかり、売り上げも上がりませんが、社員と仕事、会社を守るためにも徹底して独り立ちまでの研修を行っていることも社員満足度が高い要因だと感じました。

<今後目指すべき方向性>

現在多数在籍するドライバーの中で女性は一。また設立当時から売り上げは3倍、人員は2倍になっているにもかかわらず事業所の広さは変わらないということです。今後は人材不足を解消するためにさらなる女性活躍の場を構築したいと考える田川さん。そのためには今よりも広く、女性用の設備も整った場所への移転の実現を目指しています。コンプライアンスを遵守することは最低限としてとらえ、社員が生き生きと働くことができるための就業規則や社内規定の進化、今までの経験の学びをもっと経営に生かすことの大事さを話していただきました。

「経営理念というしっかりしたものはないんだよ」と笑いながら話した田川さんですが、その次の瞬間には真剣な顔つきで「ただし、あいさつだけはきちんとしなさい、そして仲良く仕事をしなさい、規律はしっかり守りなさい、というこの3つだけはしっかりと徹底している」と話されました。

今後、外部環境の変化に柔軟に対応し、社内改革で企業と事業の継続、発展に向かってさらなるご活躍をされることと思います。同友会活動へのご参加もお願いし、たくさんの学びをいただいた企業訪問でした。

<会社概要>

長崎ダイキュー運輸(株)

住所：西彼杵郡時津町浜田郷 731-5

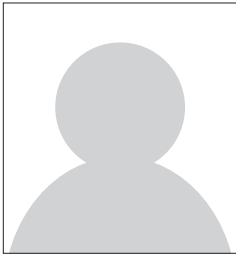
TEL：095-882-3311 FAX：095-882-3330

(文責 峰 圭太)

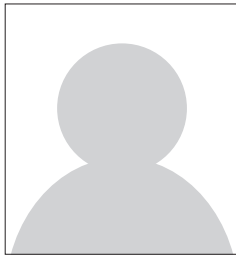
新入会員の皆さんです < 4月入会・交代・復会 > (敬称略)

< 入 会 >

支 部 名	長崎浦上支部		
氏 名	もり けいこ 森 桂子		
企 業 名	スナック 銀の人形		
役 職 名	経営者		
企 業 住 所	〒852-8151 長崎市泉1-1-22 カルフル泉1F		
T E L	095-845-9203		F A X
業 種	飲食業		
スポンサー	植松 重則		

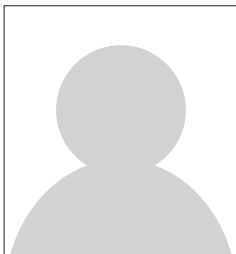
支 部 名	大村支部		
氏 名	さとう てるき 佐藤 輝樹		
企 業 名	NPO法人 チャレンジ人材センター		
役 職 名	管理者		
企 業 住 所	〒856-0828 大村市杭出津1丁目840-3		
T E L	0957-46-3502		F A X
業 種	障害者福祉		
企 業 PR	大村市、諫早市を中心に障がい者就労支援施設(A型)を展開。地域社会、地域企業と連携を図り障がい者へ安定した「生活の場」の提供。安定した「就労(訓練)の場」の提供。をおこなっています。皆様、ご協力とご支援宜しくお願いいたします。		
スポンサー	梁瀬 道利		

支 部 名	諫早支部		
氏 名	かねがえ ひでみ 鐘ヶ江 秀美		
企 業 名	あづまラーメン		
役 職 名			
企 業 住 所	〒854-0205 諫早市森山町杉谷179-30		
T E L	070-4699-8108		F A X
業 種	飲食業		
企 業 PR	地元で愛されてなつかしい味を提供し、まごころを大切にするお店です。		
スポンサー	山口 大輔		

支 部 名	諫早支部		
氏 名	はやしだ たいち 林田 太一		
企 業 名	集い居酒屋 零〜ZERO〜		
役 職 名	代表者		
企 業 住 所	〒854-0016 諫早市高城町7-17 ISMビル2F		
T E L	0957-40-0199		F A X
業 種	飲食業		
企 業 PR	手作り料理を種類豊富に提供しています。また、ドリンクメニューを豊富にご用意しますので、宴会等の1次会はもちろん、2次会などでもご利用いただけます。		
スポンサー	宮崎 信吾、山口 大輔		

支 部 名	島原支部		
氏 名	いいだ ひろみ 飯田 弘巳		
企 業 名	飯田青果(有)		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒859-2504 南島原市口之津町丙4319		
T E L	0957-86-3161		F A X
業 種	青果物卸売業		
企 業 PR	「消費者と生産者の架け橋であり続ける」を企業理念に産地の存在価値を高めることに努めています。		
スポンサー	林田 元博		

支 部 名	佐世保支部		
氏 名	おがわ ひかり 小川 彩		
企 業 名	(株)ひなた		
役 職 名	代表取締役		
企 業 住 所	〒857-0812 佐世保市須佐町1-2		
T E L	0956-25-1087		F A X
業 種	障害者の就労継続支援		
スポンサー	山領 進		

支 部 名	佐世保支部		
氏 名	まるやま せいじ 丸山 誠司		
企 業 名	ノールネットワークス(同)		
役 職 名	代表社員		
企 業 住 所	〒859-3226 佐世保市崎岡町2720-8 佐世保情報産業プラザ		
T E L	0957-76-7098		F A X
業 種	情報通信業		
スポンサー	村上 敦子		

支 部 名	佐世保支部		
氏 名	よしなが こういち 吉永 浩一		
企 業 名	ストロベリースタイル		
役 職 名	代表者		
企 業 住 所	〒859-6121 佐世保市江迎町長坂138-4		
T E L	0956-73-1115		F A X
業 種	洋菓子製造		
企 業 PR	コンセプトは「我が子に食べさせたいケーキ」佐世保市江迎町、佐世保市大野町、北松浦郡佐々町にあります。		
スポンサー	綿川 淳子		

< 復 会 >

支 部 名	諫早支部			
氏 名	まわたり たかひろ 馬渡 孝浩			
企 業 名	(株)馬渡農園			
役 職 名	代表取締役			
企 業 住 所	〒859-1104 雲仙市吾妻町古城名931			
T E L	090-7446-2226	F A X	0957-38-3462	
業 種	農業			
企 業 P R	農業や化学肥料に頼らないために自家製の炭堆肥を施し生育促進や除菌効果により人にも、環境にも優しい農業を目指します。			
スポンサー	山口 大輔			

< 復会(交代を伴う) >

支 部 名	長崎出島支部			
氏 名	かいらだ たもつ 皆良田 保			
企 業 名	長崎空港ビルディング(株)			
役 職 名	部長(旅行部)			
企 業 住 所	〒856-0816 大村市箕島町593			
T E L	0957-52-5001	F A X	0957-52-5004	
業 種	旅行業			
企 業 P R	楽しい旅行の計画はNABICへ。			
スポンサー	宮田 正一			

5月理事会 報告

5月7日(月) シーハットおおむら

開会挨拶－金井代表理事

同友会の最高決議機関は総会ですが、それに次ぐ決議機関がこの理事会です。思い切った意見や忌憚ない意見を出していきましょう。皆さんで協力して素晴らしい理事会を進めて行きましょう。

仲間づくりについて

- 1)入会・退会・交代の承認について－
4名の入会、5名の退会、1名の交代を承認

2)仲間づくりの進捗状況・具体的活動状況について

- ・原田仲間づくり委員長総括－(原田委員長急遽欠席のため金井代表より)
原田委員長と話をしました。1,000名到達するには今の各支部の目標の3～4倍の設定にする必要があるかと思います。原田委員長は必ず達成すると話しています。

協議・承認事項

- 1)第47回定時総会の総括 4月19日(木)13:30～諫早観光ホテル 道具屋－山田事務局長
- ・出席状況報告、三役・事務局の気づき等の報告
 - ・後日来賓に対し金井代表と山口専務とあいさつに伺った際、上塘代表の記念講演が素晴らしいという声が多かった
 - ・日経新聞との新しい関係構築ができ、本日FFFGと十八銀行の合併に関するプレスリリースに対し、急遽意見を求められた。理事各位の協力も得て対応することができた
 - ・収支承認 →大枠を承認(会費が5/15の月会費と合算引落のため)(金井代表理事)
開催地諫早支部の44名登録、ありがとうございました。そのおかげもあり、会員の参加が多く素晴らしい総会だったと思います。

- 2)経営フォーラムについて－村上実行委員長(担当・佐世保支部 開催・10月26日(金))
- (提案内容)
- ・企画案
- (意見)
- ・テーマが素晴らしい

(村上実行委員長)

今回のフォーラムは2019年2月の全研につなげるため、増強にも力を入れていきたいと考えている。なるべく記念講演までは無料という設定にしたいと思うが予算は厳しい状況。今後無駄を省く予算組を行い随時理事会へ提案していきたい

(総じて)

開催趣旨、メインテーマ、サブテーマ、開催日時、開催場所、分科会の方向性、記念講演講師、動員目標を承認。今後参加費について実行委員会で協議し都度理事会へ提案する

- 3)役員研修会について(9月8日(土)予定)－金井代表理事
- (提案内容)
- ・開催する－担当 中村副代表理事
 - ・内容－全研もありますが役員研修会はしっかりと行いたいと思います。

グループ長や室長の研修がメインになるかと思います。中村副代表に担当いただきますのでよろしくお願いします。

(中村副代表より)

今後構築していきます。参加される会員の方に全研の意味をわかっていただき、何のために開催するかを確認する場にできればと思います。全研の満足度は分科会の結果も大きく占めるので、分科会の在り方も含め、全研実行委員会と連携しながらグループ長、室長の研修をメインとして検討していきたいと思います。

- 4)松尾前代表理事 相談役就任の件－金井代表理事
- ※規約 第14条「代表理事は、退任後、理事会の確認を得て、本会の相談役となります」
- ・松尾前代表理事の相談役就任を確認

- 5)同友会リーフレット改定について－浦郷情報広報委員長
- (提案内容)－在庫がなくなったため、内容を一部見直し印刷を提案
- ・表紙－目立つ様に、九州沖縄ブロックポスターのデザインとする
- 九州・沖縄ブロックのポスターを表紙にする、またHPのQRコードを掲載することを承認

- 6)中同協 役員研修会兼九州沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会について－金井代表理事
- (前回理事会での確認並びに決議事項)
- ・第3講座長、グループ長(6名)選任
 - ・参加目標を各支部会勢の5%とする

(金井代表より)大村支部以外は未達成となっている。達成できるよう声掛けよろしくお願いします。

※終了後、同会場にて、
「働く環境づくりのガイドライン～経営指針を全社一丸で実践するために～」試案説明会 開催

- 7)森川健吾局員 試用期間終了承認の件(2月2日入局)－山口専務理事
- 試用期間終了を承認

報告・連絡事項

- 1)ビジョンについて、支部役員会での検討結果(4月理事会依頼事項)
- 各支部からの意見を確認
- (総じて)
- 再度ビジョン委員会で補足部分を含めて協議し次回理事会にて提案する

- 2)県本部・支部・委員会等の活動状況について
- 例会
- ・例会委員会の日程(例会開催前)
 - ・5月23日長崎出島支部・6月22日佐世保支部・7月23日島原支部・8月22日諫早支部
 - ・9月20日北松浦支部・10月12日大村支部・11月(土)五島支部・1月22日長崎浦上支部
 - ・3月新旧例会委員会引き継ぎ懇親会の実施
- 5月から昨年度に引き続き、今期も各支部の例会に参加し委員会を行います。

経営労働

- ・前年度の第2回経営指針実践セミナー(No.7)島原を開催
参加者7名/17名中。今回は経営指針の発表会を開催予定

共育

合同入社式 4月開催済。新入社員研修 年3回。リーダーシップ研修 年3回
その他会員向け研修企画中

政策

4月は委員会を開催しておりません。

【今後の予定】

長崎同友会独自の景況調査・分析実施のために前年度からも全面協力頂いている長崎大学経済学部 山口純哉准教授との意見交換を5月16日に実施予定。これまでの調査方法などを振り返り、今年度は新たな手法にて取り組み、同友会会員の企業経営や各自治体の地域経営の役に立つものとしたい。また、6月5日に開催される「中同協 中小企業憲章・条例キックオフ会議」に出席し、各地における振興条例制定の意義や成功事例等を学んで参ります。そして、その報告を兼ねた委員会を6月初旬に開催致します。

情報広報

2018年度の「具体的な活動」の進捗状況報告

4月23日(月)19:00～同友会事務局にて委員会を開催。

参加者：浦郷(大村)、山口(長崎浦上)、上原(長崎出島)、前田(諫早)、北浦(島原)、田口・森川(事務局)、ゲスト：上野財務委員長(諫早)

1. 広報誌 編集会議

【巻頭】 ・5月号→第47回定時総会

・6月号→中同協役員研修会兼九州沖縄ブロック支部長・支部役員研修交流会(熊本)

【その他の記事(候補)】

・佐世保支部(ビジュアルランチ)

その他

・各支部のライン(SNS)等の使用状況、活用の把握を行う。

●広報誌企画案「各界からの提言」について

広報誌の電子化

→早期の原稿提出の連絡のお願い。

2. ホームページについて

・更新頻度の上げられる内容の検討。

・新鮮な情報をトップに記載し、更新頻度が低いコンテンツはホームページトップから外す検討。

・動画(紙芝居)導入の検討、QRコードの活用

・スマホで開いたとき情報が瞬時に理解できる内容

・お金をかけず魅力あるホームページ作り。

・支部・委員会活動の更新頻度を上げる呼びかけ。

・現ホームページの内容、問題点の検証を行う。(5月委員会にて)

・企画書を早急に作成し理事会に上程行う

・ホームページ追加事項→・全研・共同求人

3. e.doyu 利用

・利用率は6割に推移している。

・新入会員に対し入会手続時、説明を行っているが、利用してない新入会員がいる場合、各支部役員会で議題に上げていただきフォローしていただく。

4. その他・情報交換

○個人情報保護方針について

・個人情報の取り扱いには事務局だけではなく、各支部、各会員が個人情報保護方針に従い取組みなければならない。まずは情報広報委員会が先頭に立って検討し委員会内で勉強し、運用方法の取組及び作成、長崎同友会としての個人情報の取り扱いの確立、各会員に浸透するような検討を行う。

・個人情報保護体制の保護管理責任者の選任の検討、第三者(弁護士)アドバイス含めた取組

・個人情報の主な利用目的の周知徹底

・他県同友会支部の個人情報の取扱の情報収集し、検証を行う。

○リーフレットの作成について

リーフレットのリニューアルの実施

・『入ってよかった同友会』会員交代

・表紙は新ポスターに準じた仕様(ポスターとリーフレットの統一感を図る)

・QRコードの追加

仲間づくり

5月第1回目の委員会を開催予定です。皆様のご参加をよろしくお願い致します。

ビジョン

4月23日(月)第1回ビジョン委員会を開催。

・長崎同友会 第5次ビジョン(案)・2018年度ビジョン委員会活動行程表を、理事会にて提案し、次月ご意見を伺う旨を説明。

・情報広報委員会・政策委員会の第5次ビジョン草案を作成。

ダイバーシティ

・諫早支部ダイバーシティ委員会で4月26日に希望ヶ丘特別支援学校を見学。5月16日の諫早例会に向けて打ち合わせを兼ねて。今後諫早支部にて見学ツアー予定。

・5月2日 委員会開催予定

・5月7日 4委員会打ち合わせ予定。今後、連携を進めていきます。

共同求人

4/18 「平成30年度 長崎インターンシップ推進協議会 総会並びに連絡会議」に事務局峰次長と出席し、県内の大学、短期大学のインターンシップ担当者とは名刺交換しました。今後、県委員会として、各大学への訪問を予定しています。実施日は次回委員会(5月末予定)で決定します。

4/27 佐世保支部共同求人委員会主催で、大連外国語大学(遼寧省旅順市)の日本語学科2年生、3年生24名を対象に特別授業(90分)を開催しました。参加者は5名。授業内容は、①長崎県の紹介、②日本の中小企業について、③会員による5社の企業紹介&質疑応答でした。その後大学の学生課担当者とは情報交換をし、この授業を定期開催することで合意しました。今後、こちらを県委員会のイベントとして、年1回定期開催する予定です。県委員会は、5月7日開催予定の4役会(経営労働、共育、ダイバーシティ、共同求人)を踏まえて、開催予定。日程は、5月末を予定しています。

事務局

4月13日(金)に事務局会議を開催し、役割分担を確定。→理事会メーリングにて報告。

3)例会について(更なる例会の充実をめざして)ー本多例会委員長

→各支部実現可能な出席率の提示と返信率100%に向けての取り組みをお願いします。目標が未設定の支部に関しては今月の役員会で検討いただき5月23日の委員会時にご報告をお願いします。

※その後各支部より4月例会(支部総会)についての反省、5月例会の説明あり

4)第49回中小企業問題全国研究集会についてー松尾実行委員長

(4月28日・第6回実行委員会開催ー中同協 平田事務局長 出席)

(主な討議内容)

・中同協 平田事務局長より説明並びに意見交換等

「中小企業問題全国研究集会」の役割と位置づけ、「中小企業問題」とはなにか

・メインテーマ案へのキーワード

・各支部の役割、進捗状況の確認

・予算案

→松尾実行委員長から「全研のあり方」とこれまでの経緯の説明あり。

5)中同協 主要行事の参加状況 <>は長崎全研キャラバン対応組織(敬称略)

5月24・25日(木・金)	役員研修会兼九州沖縄ブロック支部長支部役員研修交流会／熊本／15名
6月5日(火)	中小企業憲章キックオフ集会・幹事会／東京
6月21・22日(木・金)	女性経営者全国交流会／埼玉 <県南>／10名
7月5・6日(木・金)	定時総会／宮城 <理事>
8月24日(金)	組織強化・会員増強全国交流会／東京
9月13・14日(木・金)	人を生かす経営全国交流会／宮崎 <県北>
9月20・21日(木・金)	役員研修会／徳島
11月29・30日(木・金)	青年経営者全国交流会／沖縄 <青経・一般会員>
7月18～20日(水～金)	※全国事務局員研修会／広島
12月7・8日(金・土)	※九州沖縄ブロック事務局研修交流会／長崎

6)中同協 幹事並びに専門委員就任についての確認

7)3ヶ月会費滞納者について

長崎出島支部：1名ー4月末で4ヵ月となるため規約に則り退会扱いとする上野財務委員長より、滞納に関する規約・内規の確認あり

8)その他

・長崎大学産学官連携戦略本部より「長崎大学産学連携研究シーズ集」をいただきました。全理事に配布しますので、活用願います。

※次回予定確認 6月7日(木)つくば倶楽部

6月例会案内

他支部の例会情報は、ホームページや e.doyu から閲覧・参加申込可能です。

●長崎浦上支部・長崎出島支部 合同慶祝例会

日 時 6月18日(月) 18:00～21:00
会 場 サンプリエール
内 容 長崎浦上支部・長崎出島支部合同慶祝例会

●3支部(大村・諫早・島原) 合同例会

日 時 6月27日(水) 18:30～21:15
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
テ－マ 『創成館と私を救った「7つの習慣」』
報 告 者 ・学校法人奥田学園 理事長・創成館高等学校 校長
・長崎就職支援レッジ 校長
奥田 修史 氏

帰国後、祖父の代から続く学校法人奥田学園に就職。32歳で理事長、34歳で創成館高等学校校長に就任。「偏差値ナンシ」まで落ち込み、経営破綻寸前の学校をわずか7年で立て直す事に成功。「九州大学」をはじめ、有名大学への進学実績を伸ばし、部活動においても野球部が甲子園の常連校へと成長。今や、第一希望率90%の学校に変貌を遂げた。その経営手腕は各方面より高く評価されており、民間の経営者を含め多くの関係者が全国より来校している。今般、奥田理事長に「リーダーの信念が組織を変える」と題し、ご講演をいただきます。ゲストを含めた、たくさんの方々のお越しをお待ちしています。

●佐世保支部 移動例会

日 時 6月22日(金) 17:30～21:40
会 場 陶農レストラン清旬の郷
テ－マ
報 告 者 (株)丸研特殊印刷
丸田 敦史 会員

●北松浦支部

日 時 6月21日(木) 18:30～20:30
会 場 サンパーク吉井
テ－マ 若手経営者向け事業計画書作成のすすめ
報 告 者 木場田社会保険労務士事務所 代表
吉田 大 会員

経営指針の核である「事業計画書」の作成方法を、元外資系コンサルティング会社コンサルタントの吉田さんが報告。事業計画書の作成の際の重要ポイント(数値分析、SWOT分析…etc)のみに絞って、創業したての経営者や小規模の事業者でも作成できるようにわかりやすく解説。また、吉田さん自らが事務所開設時に作成した「事業計画書」を公開。事業計画書のとおりに吉田さんが事業を3年間実践したことで事業が軌道に乗っていること、さらに事業実績がない創業時の資金調達時に事業計画書を活用することで、無担保無保証の銀行融資、創業補助金等を勝ち取った実績を報告し、「事業計画書」の必要性和重要性を報告する。例会当日は、吉田さんの事務所の業績を包み隠さず公表!!!

●五島支部

日 時 6月23日(土) 18:30～21:00
会 場 観光ビル はたなか
テ－マ ～事業承継と同友会活動～
報 告 者 (有)廣谷環境開発 代表取締役
廣谷 慎也 会員(諫早支部)

平成21年4月、同友会入会。平成27年5月、代表取締役役に就任(事業承継)。解体工事の専門業として、県内No.1を目指し、同友会での学びをもとに、経営理念の作成、経営指針の成文化を行い、『社員第一主義』の考え方を基本におき、社員が生き生きと、やりがいを持って働くことが出来る会社を目指し、企業経営と同友会活動の両輪で頑張っていこうと思っていた…しかし、当然のごとく、思うようにいかないのが企業経営。今回の報告は成功体験等の報告ではありません。継ぐ者(後継者)としての立場から、現在の取り組み、様々な問題点や悩みをお話しさせていただきます。

●青年経営者会

日 時 6月23日(土)
会 場 未定
内 容 慶祝例会

会員動向

●企業住所等変更 「会員名簿・活動の手引き」の作成に伴い、会員の皆様より多くの変更をいただいております。つきましては、5月に配付いたします「会員名簿・活動の手引き」にて確認いただきますようお願いいたします。

会 員 数 (5月1日現在)

	浦上	出島	大村	諫早	島原	佐世保	北松浦	五島	合計
目 標	現在調整中								1,000
期 首	113	105	87	79	66	160	43	31	684
現 在	114	106	88	82	67	163	43	31	694

退会者 (敬称略)

会 員 名	会 社 名	支部名	入会年月
山 口 憲 男	(有)思案橋観光	長 崎 浦 上	2011年 11月
須 川 昌 彦	パバヤ	長 崎 出 島	2017年 12月
水 野 潤 次 朗	(有)共栄電設	長 崎 出 島	2013年 4月
山 口 奈 津 江	(同)ケアネットスクール	長 崎 出 島	2015年 3月
林 田 元 博	炉端 大和	島 原	2016年 5月

「新事務局員紹介」



2月2日より入局させていただきました、森川健吾と申します。

中小企業の経営者の皆様が発展のために頑張っている、同友会という組織の事務局に入局できましたことを大変嬉しく思っております。

一日も早く仕事を覚え、皆様の顔を覚えて、また自分の顔も覚えていただけるように頑張っております。

何かとご迷惑をおかけすると思いますが、なにとぞご指導・鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

長崎全研

2019年は長崎にて中小企業問題全国研究集会が開催されます!!
2019年2月21・22日開催まで

あと **280** 日!!

※5月17日現在